

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

7年7月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	59,896	59,896	170,077	170,077	25,492	157,615	5,270	2.35	2.35	1.08	1.08
19歳以下	870	5,864	1,593	16,495	288	1,180	53	3.02	20.36	1.35	13.98
20～24歳	5,222	6,698	14,533	18,820	1,716	10,683	266	3.04	3.90	1.36	1.76
25～29歳	8,823	6,645	25,409	18,727	2,899	18,692	429	3.04	2.29	1.36	1.00
30～34歳	7,062	6,529	20,180	18,430	2,352	15,001	355	3.00	2.78	1.35	1.23
35～39歳	5,401	6,109	16,481	17,281	1,838	12,547	361	2.94	3.32	1.31	1.38
40～44歳	5,008	5,652	14,568	16,120	1,861	12,017	377	2.69	3.04	1.21	1.34
45～49歳	5,006	5,233	14,660	14,974	2,093	13,453	474	2.39	2.50	1.09	1.11
50～54歳	6,610	5,208	18,533	14,905	2,830	17,390	676	2.34	1.84	1.07	0.86
55～59歳	6,215	5,208	17,887	14,909	2,661	16,778	657	2.34	1.96	1.07	0.89
60～64歳	4,607	3,795	13,451	10,929	2,811	17,681	664	1.64	1.35	0.76	0.62
65歳以上	5,072	2,955	12,782	8,487	4,143	22,193	958	1.22	0.71	0.58	0.38

年齢計	59,896	59,896	170,077	170,077	25,492	157,615	5,270	2.35	2.35	1.08	1.08
24歳以下	6,092	12,562	16,126	35,315	2,004	11,863	319	3.04	6.27	1.36	2.98
25～34歳	15,885	13,174	45,589	37,157	5,251	33,693	784	3.03	2.51	1.35	1.10
35～44歳	10,409	11,761	31,049	33,401	3,699	24,564	738	2.81	3.18	1.26	1.36
45～54歳	11,616	10,441	33,193	29,879	4,923	30,843	1,150	2.36	2.12	1.08	0.97
55歳以上	15,894	11,958	44,120	34,325	9,615	56,652	2,279	1.65	1.24	0.78	0.61

年齢計	59,896	59,896	170,077	170,077	25,492	157,615	5,270	2.35	2.35	1.08	1.08
44歳以下	32,386	37,497	92,764	105,873	10,954	70,120	1,841	2.96	3.42	1.32	1.51
45歳以上	27,510	22,399	77,313	64,204	14,538	87,495	3,429	1.89	1.54	0.88	0.73

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求人数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求人数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。